

(図1) 砧地区の地理的特徴



## 砧地区全般(砧・大蔵・岡本)

- ◆神社、寺が点在している
- ◆公立学校が少ない。山野小、世田谷総合高校のみ。他に学校施設は、日大、目黒星美学園、ドミニコがある。
- ◆日大工学部、成育医療研究センター、NHK技術研究所、メモリード等大きな建物がある。(★)
- ◆地区内では鉄道の駅が祖師ヶ谷大蔵駅のみ。交通手段はバスが車が多い。

砧まちづくりセンター作成

## 2. 町会・自治会

### (1) 概要

砧地区では下表のとおり、7つの町会・自治会が活動している。それぞれ盆踊りや交通安全運動など活動が盛んである。砧・大蔵には複数の町会・自治会があり、エリアが入り組んでいる。岡本については岡本自治会が町全域を含んでいる。

(表1) 砧地区の町会・自治会

町名	町会・自治会	対象地域	世帯数	会員世帯	加入率
砧	砧町町会	砧1～8丁目	11,812	3,100	38.1%
	法人格砧町自治会	砧2～8丁目、祖師谷1丁目		1,400	
大蔵	石井戸会	大蔵4、5丁目	4,114	528	57.8%
	大蔵東部町会	大蔵1、2丁目、砧1丁目		400	
	大蔵住宅自治会	大蔵3丁目		1,100	
	大蔵本村睦会	大蔵6丁目、鎌田3、4丁目		350	
岡本	岡本自治会	岡本1～3丁目、瀬田4、5丁目	3,270	1,800	55.1%
砧地区			19,196	8,678	45.21%

砧まちづくりセンター作成

- 1 世帯数、会員世帯数ともに平成26年4月時点の数字
- 2 加入率は各町の世帯数を加入世帯数の合計で単純に割ったものである。1世帯が2つの町会・自治会に加入していることや、他地区の町の加入世帯（鎌田など）がいることから、加入率は大まかなものである。

### (2) 強み

#### 地域に合わせた取り組み

町会・自治会が多数存在することから、地域の実情に合わせた取り組みを各町会・自治会で展開することができる。

#### 町会・自治会の連携

町会・自治会の連携体制が整っている。5月の砧地区緑化まつり、8月の大蔵第二運動場夏まつりなどでは砧地区の町会・自治会が協力し、交流の輪を広げている。

### (3) 課題

#### 役員の高齢化、担い手不足

役員等の高齢化が課題として挙げられる。担い手不足のため、一度役員になると続けざるを得ないケースが多い。役員の中には、まちづくり活動におけるさまざまな団体、役職を兼務している人がいる。

#### 町会・自治会の加入率低下

転入転出の多さ、集合住宅（賃貸）の増加など様々な要因から、町会・自治会の加入率が下がってきている。今後は町会・自治会をはじめ、関係団体、行政が一帯となって加入促進に努めていかなければならない。防災・防犯・見守りの拠点であることを鑑み、転入者等、特に60代以下の若い世代への加入促進が必要である。

---

#### (4) 対応策

##### 様々な活動団体との連携

PTA やおやじの会、地域の活動団体やクラブ加入者等への町会・自治会活動への協力を要請し、町会・自治会活動の担い手として育成していく。

##### -1 町会・自治会の PR、協力体制づくり

町会・自治会加入のメリット(防災・防犯・見守りなど)を PR し、若い世代の加入促進と協力しやすい活動の仕組みづくりを行う。高齢化により、必要性の増した町内の支えあい活動を推進しなければならない。

##### -2 イベントでのきっかけづくり

ターゲットを絞ったイベントを行い、町会・自治会加入促進につなげていく。

例えば、子連れの親をターゲットとし、地区イベントの参加をきっかけに町会・自治会に取り込んでいく。

### 3. 民生・児童委員

#### (1) 特徴

砧地区民生委員・児童委員協議会は平成26年8月現在24名の委員があり、そのうち22名が民生・児童委員、2名が主任児童委員である。砧・大蔵・岡本内でそれぞれの委員に担当区域が割り当てられており、区域面積はばらつきがあり、エリアが複雑なところもある。

#### (2) 強み

##### 幅広い活動

サロンやミニデイの担い手として活動している委員が多い。また、砧地区民生・児童委員協議会として砧地区緑化まつりで模擬店を出すなど、様々な地域イベントに協力している。

#### (3) 課題

##### 担い手不足

担い手が不足している。交代したいが、後継者が見つからず交代できないケースがある。人的資源を発掘し、新たな担い手を地域で育てていくということが課題として挙げられる。

##### 委員の負担超過

仕事が多く、委員の負担が重い。同じ地区内の委員でも、悩みや苦勞は、受け持つケースの特性で違ってくると思われる。受け持ち区域や役割の多様化による委員の負担増を解消していく必要がある。

##### 民生委員とあんしんすこやかセンター、社会福祉協議会との連携不足

支援を必要とする区民への適切な対応を確保、地区内の福祉活動（ミニデイ、サロン）をより啓発するための、民生委員と町会自治会、民生委員とあんしんすこやかセンター、社協、活動団体とが連携が不足している。

#### (4) 対応策

##### 担い手の発掘・育成

地区内で社会貢献活動に関心のある住民などに様々な活動に興味を持ってもらい、地区の担い手を育てていく。また、地域福祉推進員を民生児童委員の将来のなり手として研修を充実させていく。

##### 民生委員のPR強化、見守りネットワークの強化

民生委員のPRを強化し認知度を上げることで、助け合いの意識を高める啓発活動をしていく。普段から住民で相互に助け合う関係があれば、民生委員の負担も減り、またそういった人々が将来の担い手となり得る。

##### 民生委員とあんしんすこやかセンター、社会福祉協議会等の連携強化

毎月行われる地区民協にあんしんすこやかセンター、社会福祉協議会職員が出席し、関係性を作っていく。また、講座などに来てもらい話をしてもらうことで関係を構築する。

#### 【用語解説】 「世田谷区ホームページ」より

民生委員・・・厚生労働大臣の委嘱を受け、秘密を厳守することを義務付けられ、住民の立場に立った相談・助言・援助を行い、関係機関などと協力して、地域保健福祉の推進、児童福祉の向上をめざし、自主的・主体的な活動をしている。また、児童委員も兼ねていて、児童福祉の向上にも努めている。  
主任児童委員・・・児童福祉に関することを専門的に担当するよう厚生労働大臣から指名され、民生委員・児童委員と連携しながら、児童福祉分野での活動を展開している。



## 4. スポーツ

### (1) 砧地区の特徴

総合運動場や大蔵第二運動場に区のスポーツ施設が集中している。下表のとおり、どちらも多くの施設が備えられており、地域住民はもとより地区外の区民にも親しまれている。また、砧公園、大蔵運動公園といった広大な公園が地区の中心に立地、そのほかにも中・小規模の公園が点在しており、身近なスポーツの場となっている。

(表2) 総合運動場、大蔵第二運動場の設備

	設備詳細
総合運動場	体育館、テニスコート、野球場、陸上競技場、武道場、弓道場、洋弓場、エアライフル場、体育室、トレーニングルーム等
大蔵第二運動場	ゴルフ練習場、テニスコート、体育館、トレーニングルーム等

砧まちづくりセンター作成

### (2) 強み

#### 多種多様なスポーツ

地区の中心にある総合運動場、大蔵第二運動場の施設が充実しているため、多種多様なスポーツをすることができる。

#### スポーツ推進委員や指導員が活発

スポーツ推進委員の活動が活発であるとともに指導者が多い。

スポーツ系の指導者のボランティアは50代から60代の男性が多い。こういった人たちは、今後男性の地域参加や担い手になることが期待できる。

#### 公園の活用

砧公園や大蔵運動公園など広大な公園が地区の中心に立地し、そのほかにも小・中規模の公園が点在しており、気軽にスポーツを楽しむことができる。

### (3) 課題

#### 住民の高齢化

高齢化社会の中でのスポーツ推進委員を活用し、だれにでもできる身近な地域スポーツの展開をしていかなければならない。高齢者の介護予防等につながることを期待できる。

#### スポーツ関連ニーズの多様化

多様化するニーズに応えるために、一人ひとりが自分に合ったスポーツを見つけていけるようになると、地区のスポーツがより活気付いていく。

#### 既存の施設の限界

既存のスポーツ施設には限界があり、新たな施設・スペースの開拓が必要である。

### (4) 対応策

#### -1 「健康づくり砧」の実践

「健康づくり砧」宣言をし、各地でのラジオ体操の展開や公園の健康器具設置を進めていく。

#### -2 砧地区でのスポーツ企画の運営・地域スポーツの提案

身近なまちづくりとスポーツ推進委員と連携し、スポーツ振興財団の協力も得て、高齢者やみんなができるスポーツを企画運営する。また、砧地区の希望する地域スポーツをスポーツ振興財団に提案する。

#### 年代・身体に応じたスポーツの場の創出

子どもや大人、高齢者、障害者、それぞれに適したスポーツができる場を設ける。

#### 新たなスポーツの場となり得る施設の調査・開拓

私立学校の体育館や校庭、民間施設等の地域活用の可能性を調査し、交渉しながら段階的にスポーツができる場を増やしていく。

## 5．集まれる場所

### (1) 特徴

砧地区には地区会館、スポーツ施設、公園、集会室、くちなしの家などの活動拠点が存在する。また、祭り会場等の寺社も含めると、地域で集まれる場所は各町会・自治会エリア全域に広がる。さらに、民間施設の中にも貸出しスペースを設けているところがある。

### (2) 強み

#### 文教環境が充実

総合運動場、世田谷美術館など区のスポーツ・文化施設があり、文教環境がよい。

#### 屋外でも集まれる公園、寺社等

砧地区では、砧公園・大蔵運動公園などの公園や寺社が、イベントやお祭りなどの様々な活動における拠点となっている。

#### 民間施設の利用

民間施設で場所を提供してくれるところがある。また、民家をリフォームした活動拠点もいくつか存在する。

### (3) 課題

#### 活動したい人が活動できない環境

活動場所は多いが、実際に使用する場合は制約が多く、無条件で使えるところは少ない。砧地区では、活動したいが、活動場所を確保できないという人が多い。「活動したい人が多い」という強みを活かしていくためにも、いかに継続的に活動できるような環境にしていくかが大きな課題である。

#### 気軽に利用できる交流スペースの不足

集まれる場所の中には、徒歩や公共交通機関では不便なところもあり、また、使用条件が厳しいところもある。予約・条件もなく、特定の目的（スポーツがしたい等）を持っていなくても、気軽に交流できるスペースが不足しているといえる。

### (4) 対応策

#### -1 利用可能施設の拡大

学校施設や民間の会議室スペースの地域開放を働きかけ、集える場の確保に取り組む。

#### -2 活動フロアの活用

新たな交流スペースとして、活動フロア利用制限を緩和する。団体の性質により予約開始日を定めることで、業務使用を確保する。

#### フリースペースの創出

あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会での支援をし、（具体的には既存の施設、事業所、商店等への働きかけなどして、）年代問わず地域の寄り合い所のような場所、高齢者が気軽に集まれるスポットを作っていく。

## 6. 医療機関

### (1) 特徴

医療機関は砧に集中しており、祖師ヶ谷大蔵駅付近や世田谷通り沿いなど便利な場所にある。ドクタービルができ医療施設は充実してきている。また、成育医療研究センターという国立高度専門医療研究センターがある。砧に医療機関が充実している一方で、大蔵・岡本の一部は医療過疎地となっている。

救急病院や病床を持っている一般病院が区内にないが、砧地区外周辺には立地している。

### (2) 強み

#### サービスの種類が豊富

砧に事業所が集中しており、サービスの種類が豊富なため、様々な医療ニーズに応えられる。また、駅付近や主要通り沿いに多いため、公共交通機関を使って通院できる。さらに、子どもにとっては高度な医療が受けられる成育医療研究センターがあることも強みといえる。

#### 地域医療連携の充実

ご近所フォーラムに参加するなど、地域医療に理解のある医師が多い。

### (3) 課題

#### 医療過疎地がある

砧に医療機関が集中しており、大蔵・岡本の住民は個人で車や付添いを段取って通院したり、訪問診療に切り替えたりしなければならない。

#### 情報機能へのアクセス方法不足

以前は新聞販売店が作成した地域の医療機関一覧があったが、情報が古くなっている。近所の医療機関を探したい時などアクセスしにくい。

### (4) 対応策

#### -1 通院しやすい環境整備

往診や巡回バス、地域のボランティアによる送迎などを充実させ、交通弱者でもあまり費用がかからず通院しやすい環境を整備する。

#### -2 医療機関への地域貢献の呼びかけ

医療系施設は充実しているため、施設が持っている知識・技能の地域への提供や持っている施設機能の地域への開放を呼びかける。

#### 情報誌の作成

町会・自治会や商店街に働きかけ、地区の病院・クリニックをまとめた情報誌の作成



(表3) 砧地区の医療機関一覧

	名称	住所	電話	診療時間	休診日
1	田代内科クリニック	砧3-4-1 大蔵ビル5F	3749-3001	9:00～13:00(火・土は～12:00) 15:00～18:30	木PM・土PM・日・祝
2	田中耳鼻咽喉科クリニック	砧3-4-1	3417-8741	当面休診	木・日・祝
3	斉藤ひによう器科クリニック	砧3-4-1	3416-9666	当面AM9:00～12:00、PM休診	
4	とみやまクリニック	砧4-20-11リバンドール砧1F	5727-3700	9:00～12:30、15:00～18:30	水・土PM、日祝日休
5	ひまわりクリニック	砧6-4-9	3749-7788	9:00～17:00	土・日・祭
6	清水皮膚科医院	砧6-29-4	3417-5202	9:00～13:00、15:00～18:30	木・土PM・日・祝
7	もろ眼科クリニック	砧6-39-7	5727-1324	9:00～13:00、15:00～18:30	木・土PM・日・祝
8	大蔵外科クリニック	砧7-12-23	3416-3261	月火水金土祝 9:00～11:00 火水金 15:00～18:00	木・日
9	キヌタ耳鼻咽喉科	砧8-5-19	3416-3387	月水～土 9:30～12:30 月水～金 14:30～18:00	火・日・祝
10	砧クリニック	砧8-8-20 吉浦ビル 2F	3416-6013	9:00～12:30 15:00～18:30	土PM・日・祝
11	中野医院	砧8-13-5	3415-3813	月・火・木・金 / 9:00～12:00、16:00～18:00 土 / 9:00～12:00	水・日・祝
12	あんどろファミリークリニック	砧8-21-8	5727-5500	9:00～12:30、15:00～18:30	木・土PM・日・祝
13	さとうクリニック	砧8-33-10	5494-5188	月火水金9:00～12:30、 15:00～18:30 土9:00～12:30	木・日・祝・土PM
14	阿部整形外科	砧3-4-3	5727-3725	9:00～12:30 15:00～18:30	木・土PM・日・祝
15	うかり整形外科	砧6-25-13 メディカルコミュニティ砧2F	5494-5506	月火木金9:00～12:30、 15:00～19:00 土9:00～14:00	水・土PM・日・祝
16	上川クリニック	砧6-25-13 メディカルコミュニティ砧3F	5727-0808	9:00～12:00 14:00～15:30 16:00～18:30	水PM・日・祝・第2土P
17	ふじ内科クリニック	砧6-25-13 メディカルコミュニティ砧1F	5727-0007	月火木金8:30～12:30、 15:00～18:30 水8:30～12:30、土9:00～12:30	水PM・土PM・日・祝
18	そしがや大蔵クリニック	砧6-30-1 野原ビル1階	6411-1535	9:00～13:00、15:30～19:00 木PMは予約	日・祝・土PM
19	成城松村クリニック	砧8-23-3	5727-0878		
20	岡本メモリクリニック	岡本2-11-20-206	5797-4040	月～金訪問のみ	土日祝年末年始
21	世田谷OAクリニック	岡本2-17-14 岡本アネックス202	6320-1884	月火金土9:00～13:00、月火金14:00～18:00 水木は訪問	水木土PM日祝
22	りかこ皮膚科クリニック	砧3-3-2-1F	5727-0107	8:45～12:00、14:45～18:00	水AM予約のみ 木日祝土PM
23	よつ葉内科クリニック	砧2-22-2 エクセル砧1階	5727-1428	9:30～13:00、15:00～18:00 木曜午後は17:00～20:00	水・土PM・日・祝

砧あんしんすこやかセンター作成

(図2) 砧地区の医療機関

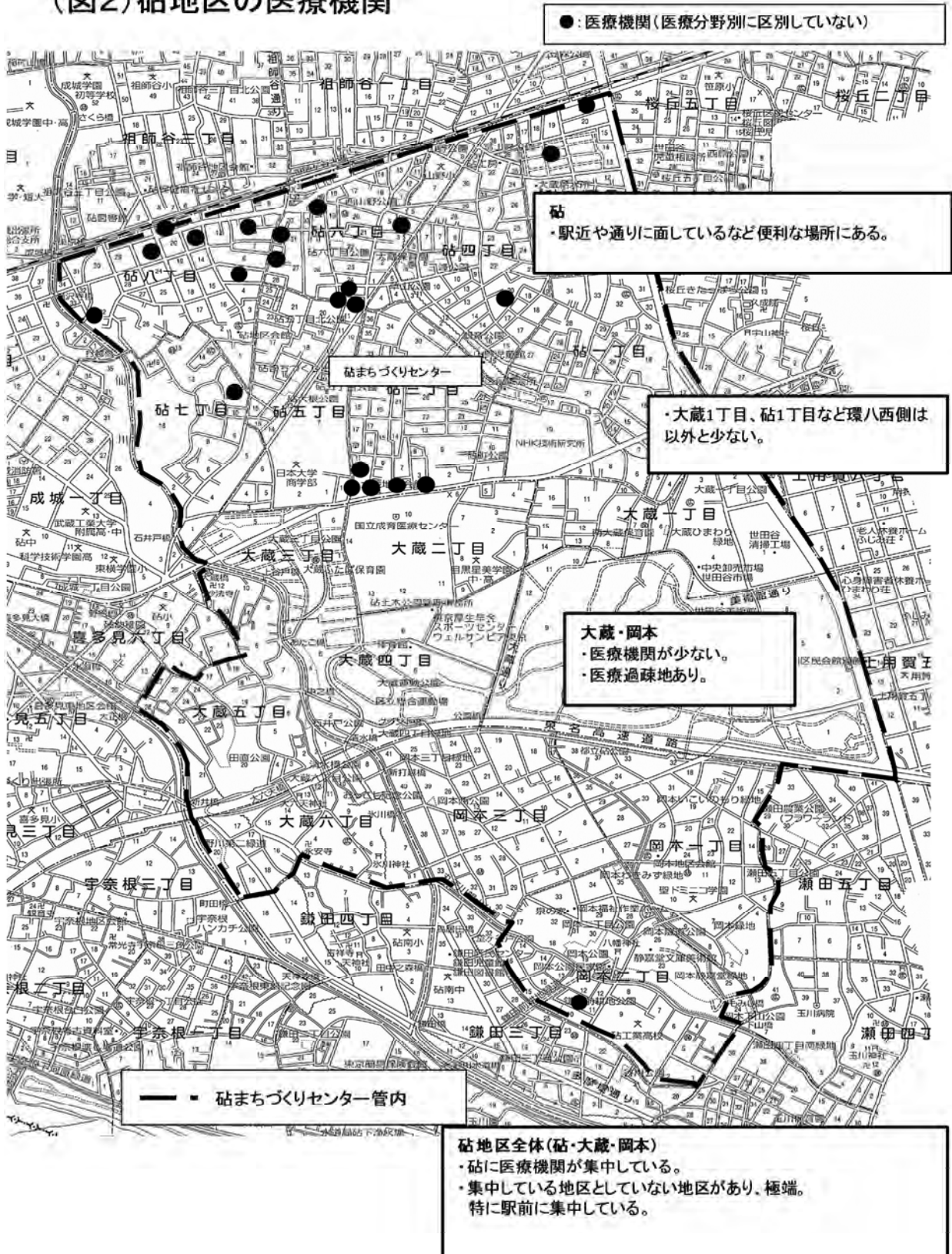


表3をもとに作成

## 7. 高齢者支援サービス

### (1) 特徴

砧は事業所がバランスよく存在するが、大蔵・岡本は比較的少ない。サービスの面では、デイサービスは多いが、施設系が不足している。グループホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム等、入所型の施設が少しずつ増えてきている。

### (2) 強み

#### サービスが豊富

砧に事業所が集中しており、またサービス種類も幅広く、各個人に適したものを受けることができる。ケアマネジャーやデイサービス、ヘルパーなどは充足している。また、砧の事業所で大蔵、岡本も含めた砧地区内の支援が可能となっている。

### (3) 課題

#### サービス事業者の所在の偏り

大蔵3・5・6丁目、岡本にはサービス事業所が少なく、希望するサービスが受けにくい現状にある。また、これらの地域住民は交通が不便なことから砧方面の事業所にも通にくい。必要なサービスが受けられるように事業者間での連携が重要である。

#### 地域と連携したボランティア、支えあいの不足

サロン・ミニデイ等の空白地帯がある。

### (4) 対応策

#### 地区およびその周辺の事業者との連携

砧に限定することなく、近隣の地区の事業者と連携することで不便を強いられている住民をフォローしていく。(あんしんすこやかセンター)

#### 見守りボランティアや介護予防支援ボランティアの育成

高齢者自身のニーズを把握した上で、支えあい活動を啓蒙し、施設を利用していなくても地域で見守る目を育てる。ボランティアへの支援、フォロー等も充実させる。(あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会)

(表4) 砧地区の高齢者関連施設・サービス一覧

## 砧あんしんすこやかセンター管内事業所一覧

事業所名	住所	ケアマネジャー	訪問介護	訪問看護	訪問リハビリ	デイサービス	認知症対応デイ	デイケア	ショートステイ	福祉用具	グループホーム	特別養護老人ホーム	老人保健施設	有料老人ホーム
1 サンセール世田谷大蔵	大蔵1-3-22													
2 ニチケアセンター世田谷大蔵	大蔵4-2-14													
3 アイ・ケアステーション	岡本1-33-14-220													
4 ヒルデモア岡本	岡本2-17-8													
5 ぼじえじステーション二子玉川	岡本2-17-14													
6 グループホーム花みず木	岡本3-19-9													
7 ほっとケア タケダ	砧1-27-6													
8 だんらん世田谷	砧1-34-5													
9 東京総合福祉	砧2-5-19													
10 愛の羽・世田谷西	砧3-2-7													
11 砧ホーム	砧3-9-11													
砧デイサービスセンター	砧3-9-11													
砧介護保険サービス	砧3-9-11													
12 わが家ホーム 砧	砧3-10-18													
13 NPOフジ介護支援センター	砧4-1-10													
14 リハビリデイサービスnagomi成城店	砧5-1-18													
15 ダスキンヘルスレント世田谷ステーション	砧5-7-25													
16 デイサービス流	砧5-11-13													
17 ベネッセ介護センター祖師谷	砧6-9-3-205													
18 グループホーム 砧茶の花	砧7-3-10													
19 やすらぎケア 成城・砧店	砧7-10-7-201													
20 ジャパンケア祖師谷	砧8-6-24-201													
21 チェルシーケア 在宅支援相談室	砧8-20-6													
22 Famille 訪問看護ステーション	砧8-22-8													

砧あんしんすこやかセンター作成



(図3) 砧地区の高齢者関連施設・サービス

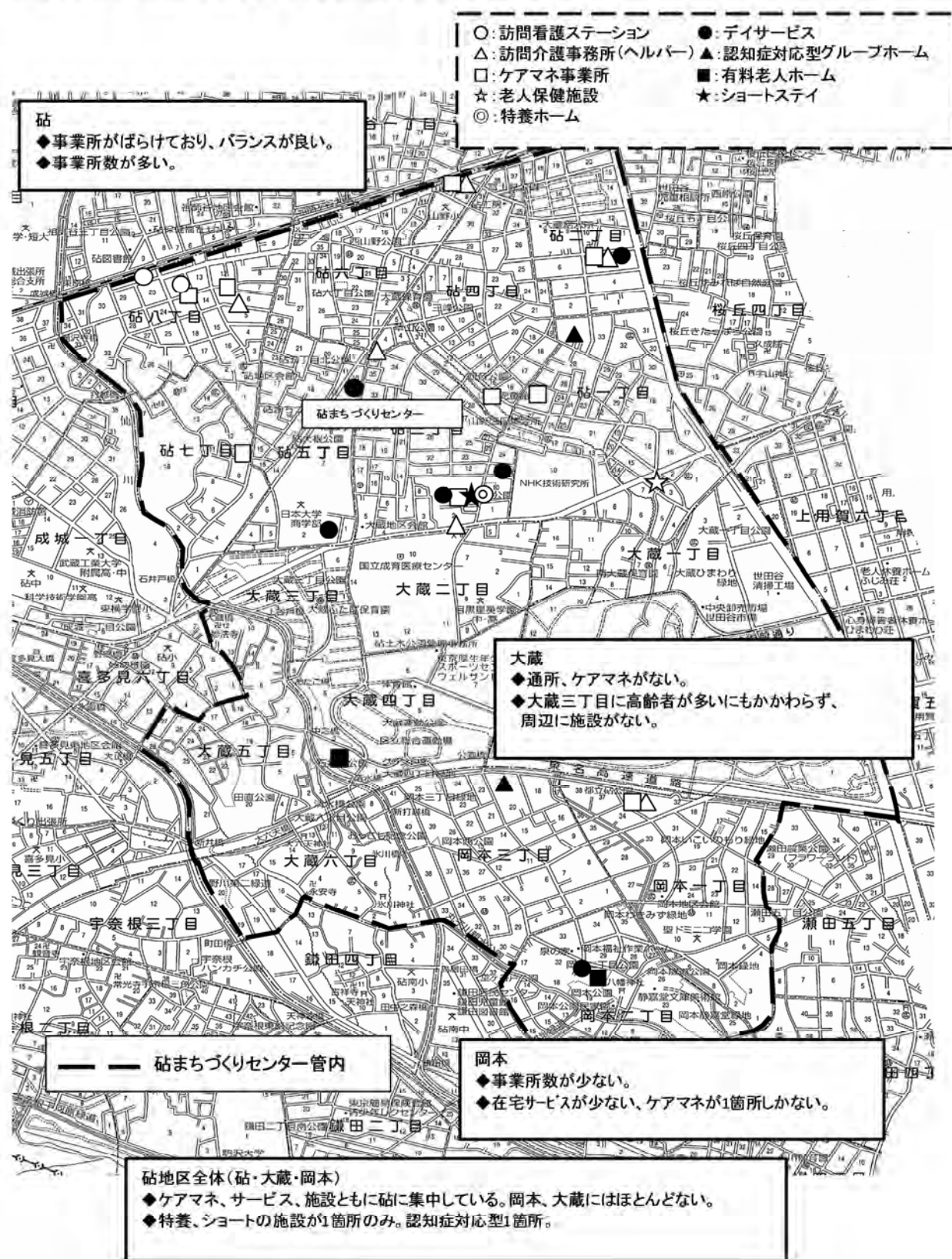


表4をもとに作成



## 参考資料

## 砧地区 ふれあいサービス事業

平成26年4月末現在

## 1. 協力会員

登録人数	46名
活動者人数	17名

内訳

地域	登録者数	活動者数
世田谷区	786名	
砧地域	159名	
砧地区	46名	17名
砧	26名	10名
砧1丁目	7名	3名
砧2丁目	0名	0名
砧3丁目	4名	0名
砧4丁目	8名	5名
砧5丁目	2名	1名
砧6丁目	3名	0名
砧7丁目	0名	0名
砧8丁目	2名	1名
大蔵	14名	3名
大蔵1丁目	1名	0名
大蔵2丁目	0名	0名
大蔵3丁目	8名	1名
大蔵4丁目	1名	1名
大蔵5丁目	3名	1名
大蔵6丁目	1名	0名
岡本	6名	4名
岡本1丁目	4名	2名
岡本2丁目	2名	2名
岡本3丁目	0名	0名

## 2. 利用会員

登録人数	87名
実利用者人数	26名

内訳

地域	登録者数	実利用者数
世田谷区	1179名	
砧地域	207名	
砧地区	87名	26名

活動件数	27件
家事	15件
介護	2件
理美容	1件
大掃除	2件
草取り	5件
ゴミ出し	1件
産前産後等	1件

複数サービス利用の利用会員あり

平成26年9月11日現在

## 地域支えあい活動一覧(きぬた地区)

グループ名	活動場所住所	活動場所名	活動内容	活動日	活動時間	参加費	備考
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	書道とおしゃべり	第3金	13:30~15:30	1回 500円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	お茶とおしゃべり、歌	第2・4火	13:00~16:00	100円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	輪漕制で毎回一人が発表し、意見・感想を語り合う中高年男性の集まり	第1・3火	13:30~16:00	無料	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	絵手紙とお茶飲み会	第1・3・5水	12:30~16:30	1回 500円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	料理教室、会食、外出、他	第2・4月 (祭日を除く)	9:30~15:00	実費	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	調理の後、会食、お茶とおしゃべり小物づくり	第4水	11:30~15:30	1回 700円	食事代含む
サロソ	碓3-9-11	碓デザイナー・ピクセンター	陶芸作品作り、外部作品の美術鑑賞、メンバーとの交流	第2・4火	13:30~15:30	月300円	
サロソ	大蔵5-12-3	妙法寺安心庵 ほか	手芸・外出行事・ピクオ会	月1回 随時	外出 午前 その他 午後	実費	
サロソ	碓3-5-6	大蔵地区会館	健康体操、講習会ほか	毎週月	9:30~11:30	年2,000円	
サロソ	碓8-26-33 碓8	碓くちなしふれあいの家 代表者宅	パソコンを楽しむ学ぶ	第1・3・5日 不定期	9:00~13:00 9:00~17:00	1回1,000円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	失語症のハリピリ、お話、歌	第1金	13:00~15:30	月300円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	料理研究、実習	第1・2・4火 第3火	9:30~11:00 9:00~14:00	年600円	実習は実費
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	パソコン、旅行計画	毎週金	9:00~12:00	無料	
サロソ	碓8-2-21	碓地区会館 会議室	健康体操(太極気功・ストレッチ・筋トレ・リズム体操)	第2・4月	10:00~11:30	1,000円/3ヶ月	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	健康体操	第1・3木	13:00~15:00	月270円	
サロソ	碓3-5-6	大蔵地区会館 第1会議室	ヨガ・ダンス、お茶とおしゃべり	第1・3火	9:30~12:00	月1,000円	
サロソ	碓8-26-33	碓公園、大蔵総合運動場	健康ウォーキング	第1・3火	10:00~12:00	無料	
サロソ	大蔵1-13-14	結工房	親睦を目的に茶話、手芸等交えた交流	第1木	13:00~15:00	月300円	
サロソ	大蔵3-2-12	大蔵住宅第1集会所	手芸、カラオケ、おしゃべり 他	第2・4金	13:30~15:30	1回200円	
サロソ	碓本2-33-23	泉の家	川柳、おしゃべり	第4水	13:30~15:30	1回100円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	おしゃべり、お茶、他	第4金	10:00~15:30	1回100円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	簡単な料理を学びながら、親睦を図る	第2金	10:00~14:00	1回500円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	健康料理と楽しいおしゃべり	第2・4土	11:00~15:00	1回700円	
サロソ	碓8-26-33	碓くちなしふれあいの家	麻雀、お茶、おしゃべり	第2水・3土 4日	10:00~16:30	1回200円	

グループ名	活動場所住所	活動場所名	活動内容	活動日	活動時間	参加費	備考
サロン	祐8-26-33	祐くちなしふれあいの家	水彩画ほかお茶と懇談	第2・4火	14:00～16:30	1回300円	
サロン	大蔵3-2-12	大蔵住宅第1集会所	健康体操、茶話会	毎週水	13:00～15:30	無料	
サロン	祐8-26-33	祐くちなしふれあいの家	健康体操	第2金	13:30～15:30	1回100円	
サロン	祐8-26-33	祐くちなしふれあいの家	歌とお茶と懇談	第1土・第3日	13:30～16:30	1回200円	
ミニデイ	大蔵ふれあいミニデイの会	大蔵住宅第1集会所	食事、手工芸、カラオケ、外食、交流会。	第1・2・3木	11:00～15:00	1回600円	食事代400円
ミニデイ	ミニデイきぬた	友愛ホーム4階交流室	会食、ゲーム、歌、体操、手芸、他	毎週水	11:00～15:00	600円	食事代400円
ミニデイ	歌「麗の会」	祐くちなしふれあいの家	音楽活動、会食、健康体操	毎週木	11:00～15:00	200円	食事代200円
ミニデイ	ひまわりの会	都営祐1丁目住宅集会所	会食、編物、歌、輪投げ 野外活動	第2火 第2・4土	11:00～14:00	300円	
ミニデイ	サファイアクラブ	友愛ホーム交流室	会食、絵手紙、書道、ペン習字 民謡、詩吟	毎週月	10:30～15:00	600円	食事代400円
ミニデイ	おとこの台所・祐	祐くちなしふれあいの家	料理及び会食	第1土 第2・4火	9:00～13:30	1回500円	
ミニデイ	祐ほほえみ	笑恵館	おしゃべり、情報交換、昼食	第2・4火	10:00～14:00	1回500円	
サロン	ぼんぼこサロン	大蔵地区会館 和室	0歳児子育て支援、おしゃべり、情報交換	第1水 祝日の場合は翌週	10:00～12:00	1回100円	
サロン	親子体操ぐるーいんぐ	山野区民集会所	未就学児(主に3～6歳)の親子を対象として、交流、おしゃべり、親子体操。	月3回、金曜	15:00～16:30	月1000円	
サロン	阿本なないろふうせん	阿本地区会館 第1会議室	茶話会、体操	月3回、木曜	10:00～12:00	月1500円	
サロン	祐にここ	笑恵館	おしゃべり、情報交換、昼食	第1～4月	10:00～12:00	1回100円	
サロン	インテグリティ	ブラッツ祐 集会場他	交流会、情報交換、あそび	第2月、第4金	10:00～12:00	月200円	
サロン	ふらここ	代表者宅	読み聞かせ、交流	毎週月	10:00～12:00	無料	

グループ数	グループ数
サロン	28
ミニデイ	7
子育てサロン	6
合計	41

## 8．人口動態

### (1) 特徴

平成26年8月現在の世田谷区人口は872,971人、総世帯数は455,537世帯となっている。その中で砧地区人口総数は40,781人、総世帯数は19,246世帯である。

大蔵、岡本と比べ砧は人口密度が高くなっている。集合住宅が多いことが要因の1つとして考えられる。(表5)大蔵住宅(大蔵三丁目)は人口が減少傾向にある。高齢化が顕著なことから、建替え時期にきていることが要因だと考えられる。(表6)(図5)

上記のようにエリアごとに動態が異なるため、それぞれに応じた対応策を考える必要がある。

また、砧地区全体としては比較的若い世代、未就学児が多い。砧地区全体としては全国の統計と比べそこまでの高齢化は見られない。反面、今後高齢化が加速していく可能性がある。(図5)

平成20年から25年にかけての砧地区人口増加率は区のペースを大きく上回っている。

(表6)

### (2) 強み

#### 子育て世代が多い

子育てを通じて交流の輪が広がるケースを期待できる。成育医療研究センターの影響もあり、子育て世代の流入がある。

#### 転入による若者層・労働者層の拡大

日大商学部の影響もあり、若者の転入が多い。また、30～40代の労働人口が多い。

### (3) 課題

#### 地域の若い担い手不足

今後高齢化等による、防災活動の固定化や遅滞の可能性がある。砧地区は比較的若い世代が多いので、地域と若い世代の交流を深め、連携体制を作っていく。また今後のまちづくりの担い手を探っていく必要がある。

#### 高齢者の孤立化

砧地区としては一部を除き、現在高齢化は深刻ではないが、今後急速な高齢化が予想される。

今でさえ一人暮らしで孤立感を感じている高齢者などが多い中で地域の見守りなど高齢者をサポートする仕組みづくりが重要課題となってくる。

#### 集合住宅の増加

集合住宅では、隣近所の関係が薄いと言われる。また、民生委員やあんしんすこやかセンター職員が訪問しても出てこないケースが多いという。集合住宅が増加する中で、いかに交流を広げていくかが鍵となる。

#### 昼間人口の少なさ

マンション住まいの若年層などは日中不在の人が多くと考えられる。日中に発災した時などに不安がある。

### (4) 対応策

#### 若い世代の取り込み

若い世代と地域との交流を深められる場を設け、活動のきっかけづくりを進めていく。

## 情報機能の拡充

孤立しないための方策の周知や地域にある見守りサービスの情報提供を行う。

(あんしんすこやかセンター)

(表5)人口・世帯数等総合データ

平成25年4月1日

地域	世帯数	人口			面積 (Km <sup>2</sup> )	人口密度 (1Km <sup>2</sup> あたり)
		総数	男	女		
世田谷区	449,771	862,840	411,633	451,207	58.084	14,855
砧地域	72,752	155,574	75,247	80,327	13.566	11,468
砧地区	18,843	39,811	19,200	20,611	3.772	10,554
砧	11,458	23,766	11,385	12,381	1.478	16,080
砧1丁目	1,644	3,699	1,782	1,917	0.269	13,751
砧2丁目	1,311	2,643	1,255	1,388	0.145	18,228
砧3丁目	1,941	3,988	1,977	2,011	0.189	21,101
砧4丁目	1,914	4,061	1,963	2,098	0.19	21,374
砧5丁目	1,090	2,320	1,132	1,188	0.169	13,728
砧6丁目	1,237	2,406	1,099	1,307	0.163	14,761
砧7丁目	757	1,550	778	772	0.149	10,403
砧8丁目	1,564	3,099	1,399	1,700	0.204	15,191
大蔵	4,194	8,533	4,098	4,435	1.033	8,260
大蔵1丁目	890	2,004	968	1,036	0.202	9,921
大蔵2丁目	792	1,465	622	843	0.152	9,638
大蔵3丁目	1,313	2,130	1,044	1,086	0.1	21,300
大蔵4丁目	64	141	73	68	0.204	691
大蔵5丁目	729	1,792	879	913	0.219	8,183
大蔵6丁目	406	1,001	512	489	0.156	6,417
岡本	3,191	7,512	3,717	3,795	0.744	10,097
岡本1丁目	1,312	2,977	1,482	1,495	0.254	11,720
岡本2丁目	735	1,800	888	912	0.251	7,171
岡本3丁目	1,144	2,735	1,347	1,388	0.239	11,444
砧公園	0	0	0	0	0.517	0

砧は大蔵、岡本と比べて、人口密度が高くなっている。砧に集合住宅地が多いため。

大蔵4丁目が一番人口が少ない。大蔵運動公園がかなりの面積を占めているため居住区域が小さい。

岡本は砧、大蔵と比べ男女の人口差が小さい。

砧まちづくりセンター作成